

令和7年度スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会(前期)

日 程 表

1. 講義・検定試験：オンライン学習

令和7年6月7日(土)～7月6日(日)

受講者各自で、eラーニングにて全ての講義を視聴し、検定試験を合格すること

・上記期間内にシステムメンテナンスのために3日程アクセスできない可能性あり。メンテが入った際は、復旧まで待機のこと。

※期間外は、eラーニングを開くことができないので、期間を厳守し完了させること

※完了できなかった場合、グループワークに参加することはできない

2. 講義総括・グループワーク：集合学習

集合学習の参加資格は、eラーニングの講義を全て視聴し、検定試験に合格した者とする。

日 程

開催期日	令和7年7月19日(土)		
開催場所	岩手大学理工学部 みらいAIOホール・22番教室		
時 間	プログラム名	講義内容	講師
8:00	受 付 (8:00～8:50)		
	ガイダンス(8:50～9:00)	当日の連絡事項	
9:00			
10:00	講義総括 (9:00～10:30)	座学:オンライン学習の振り返り等	内澤 由理子
11:00			
12:00	グループワーク (10:30～12:30)	下記いずれかのテーマより2つとする。	岩手県スポーツ少年団 内澤 由理子 鷹觜 武寿
	ガイダンス(12:30～12:50)	資格登録・認定について	
13:00	解 散		

グループワークテーマ

- ①スポーツハラスメントに頼らず、子どもたちが安心・安全にスポーツを楽しむ為の指導にはどんな工夫があるか。
- ②スポーツ現場において勝利至上主義に陥らないために、指導者は子どもや保護者へどのようなことを伝えとよいか。
- ③発達発育段階にあるジュニアユース世代を指導対象とする場合、指導者はどのようなことに留意する必要があるか。
- ④保護者や地域から信頼を得る指導や組織運営を行うために、指導者はどのようなことを気を付けたらよいか。
- ⑤地域でスポーツをする子供たちやその保護者から指導者は何が求められ、どのような役割を担うべきか。(どのような指導者になるべきか)
- ⑥スポーツ少年団の理念や子供の権利とスポーツの原則を実現していくために指導者はどのような行動が必要か。